

DVD

食べて守ろう

山形県の在来作物



在

来作物とは、ある地域で世代を越えて栽培され、栽培者によって種苗の保存が続けられてきた作物のことをいいます。今までは限られた用途の為に育てられてきましたが、実は意外な食べ方の出来る新しい可能性を秘めています。穀物・野菜・果樹・花なども含まれ、山形県では150品目以上の在来作物があるといわれています。

こ

の数十年で、確認されているだけで30品目以上の在来作物が消えてしまいました。大量生産、大量消費の時代の中で、昔ながらの野菜や穀物は忘れ去られてつづります。在来作物が消滅すると、作物と一緒に継承されてきた栽培方法や郷土料理も消えてしまいます。ここにしかない貴重な在来作物を食べ続けることが、地域の在来作物と食文化を守ることになるのです。

山

形県では、県内の各地域の季節ごとの在来作物と、その調理法を紹介するDVDを制作しました。1つの食材を余すところなく使い、昔から伝えられてきた料理や創作料理なども紹介しています。1つの作物から生み出されるバリエーションに富んだ料理をお楽しみいただけます。

